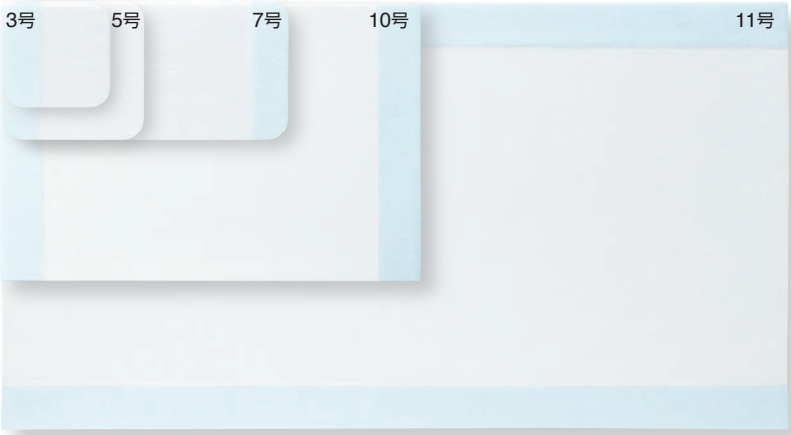


豊富なサイズバリエーション

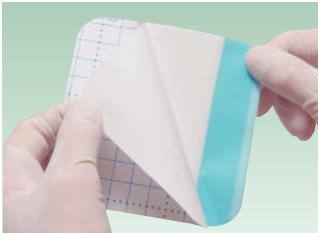
《エスアイエイド》は、75mm×75mmから、体幹などの広範囲な部位に対応できる300mm×550mmまで、豊富なサイズバリエーションを揃えています。

【使用目的、効能又は効果】
創傷、熱傷等の被覆保護及び滲出液の吸収



使用方法

ご使用の際は、添付文書をよくお読みください。



1 剥離フィルムを剥がします

貼付部を清拭、洗浄し、必要に応じて消毒を行い創傷周囲を十分乾燥させます。エスアイエイドの剥離フィルム（白）（青）のタブを持ち、剥離フィルムを剥がします。



2 貼付します

貼付面に手が触れないように剥離フィルムを剥がし、創傷部を被覆します。



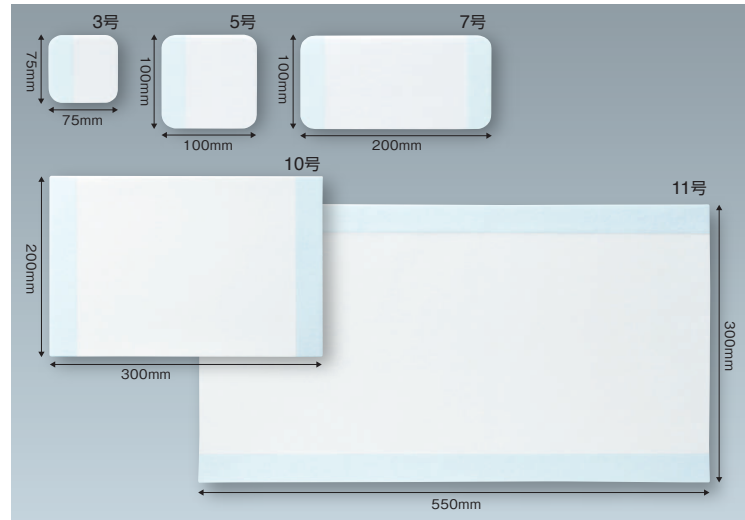
3 固定します

粘着テープや包帯などでエスアイエイドを固定します。



剥がし方

皮膚を押さえながらエスアイエイドをゆっくりと剥がします。



エスアイエイド® SI-Aid

種類	商品コードNo.	規格（縦×横）	1函入数
3号	18751	75mm× 75mm	50枚
5号	18752	100mm×100mm	50枚
5号（3枚入り）	18762	100mm×100mm	3枚
7号	18753	100mm×200mm	30枚
7号（3枚入り）	18763	100mm×200mm	3枚
10号	18754	200mm×300mm	10枚
11号	18755	300mm×550mm	5枚

EOG滅菌済
STERILE

綿状創傷被覆・保護材（熱傷被覆・保護材） 一般医療機器
医療機器届出番号:13B1X00207000052



アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013
www.alcare.co.jp

お問い合わせ：コールセンター

フリーダイヤル **0120-770-863**

土・日・祝日を除く
午前 9：00～午後 5：00

●本カタログの内容は2025年5月現在のものです。
●商品の仕様、デザインおよび価格は、改良や経済状況の変動などにより予告なく変更することがあります。
●本カタログに掲載の写真は、実際の色とは多少異なる場合がありますので、ご了承ください。



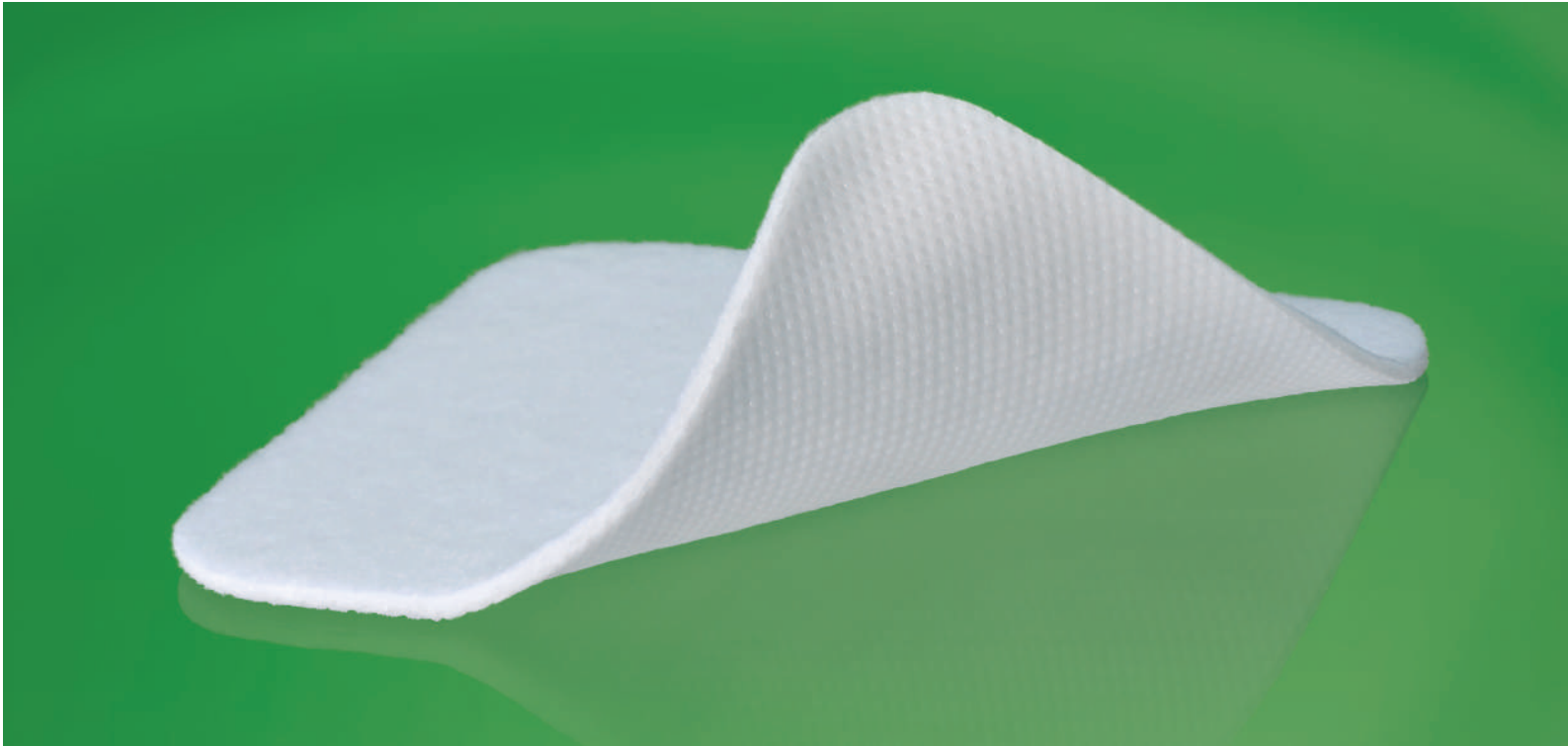
この印刷物は、EPAのジッパー基準に適合した
地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
EPA・環境保護印刷推進協議会
<http://www.epa.jp>

390-0510-0525/8



つながりあて、ひらくケア。

エスアイエイド® SI-Aid



創傷用シリコーンゲルドレッシング Silicone-Faced Wound Dressing

《エスアイエイド》には、独自のシリコーン粘着技術を採用。
シリコーン粘着技術が交換時の痛みや組織損傷を軽減し、
かつ効果的な創傷治療を実現します。

ドレッシング使用における貼付から剥離時まで、
トータルに創傷治療のストレスを軽減する《エスアイエイド》。
ドレッシング材による新たなソリューションが生まれます。

シリコーン粘着技術から生まれた《エスアイエイド》。
進化したドレッシング材が、
創傷治療に新たなソリューションをお届けします。

www.alcare.co.jp

しなやかに密着し、創傷の安静を保つ シリコーンゲルドレッシング《エスアイエイド》®。

貼付時 貼付は一人でスピーディー、 フリーカットで様々な部位に適応

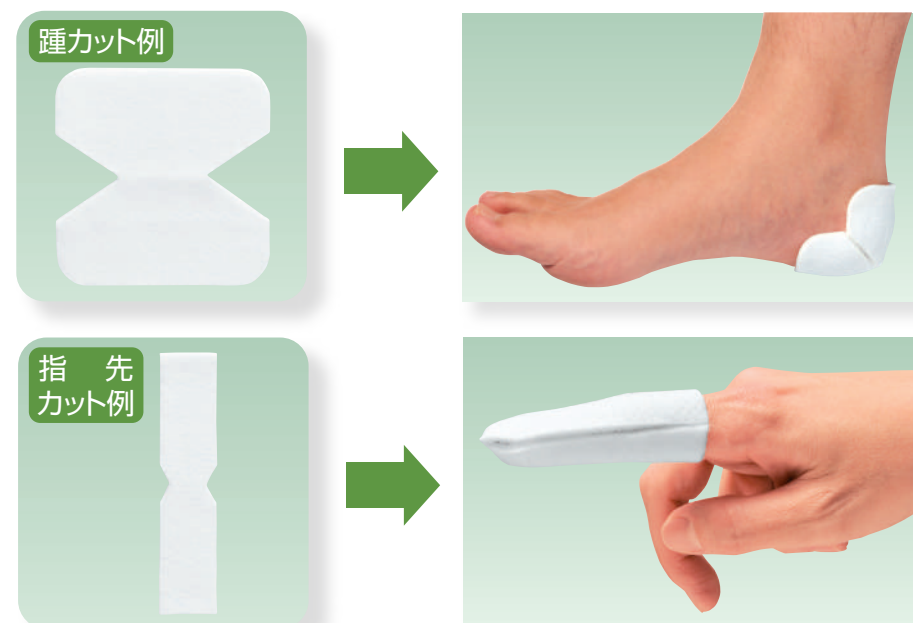
垂直や下向きの部位でも容易に密着するため、テープでの固定や包帯を巻く処置も、一人でスピーディーに行えます。また、フリーカットにより、様々な部位の創傷に使用可能です。

密着で容易な処置が可能



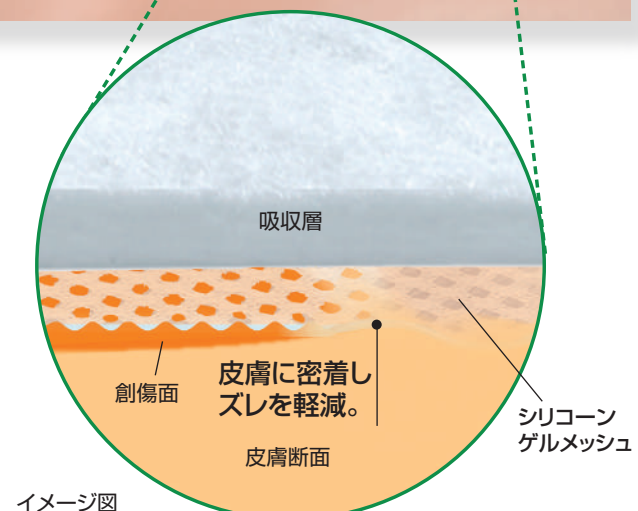
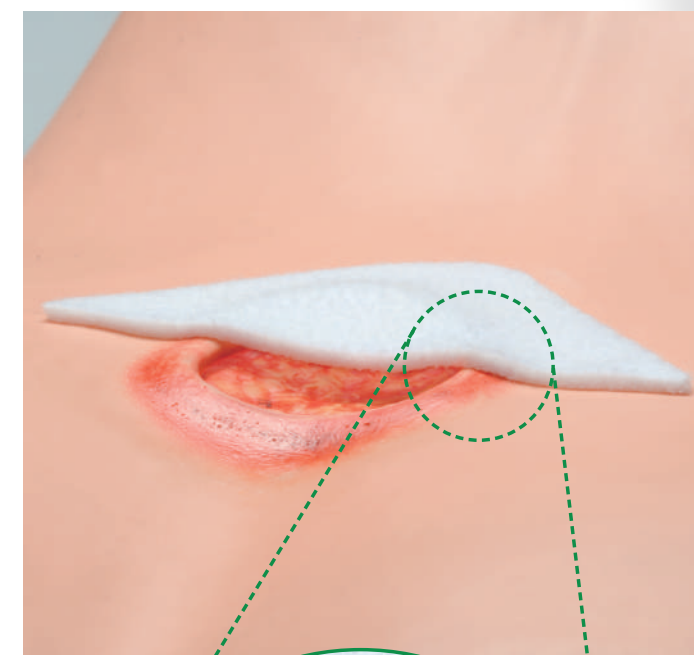
密着するためドレッシング材を押さえずに固定できます。

様々な部位へ使用が可能



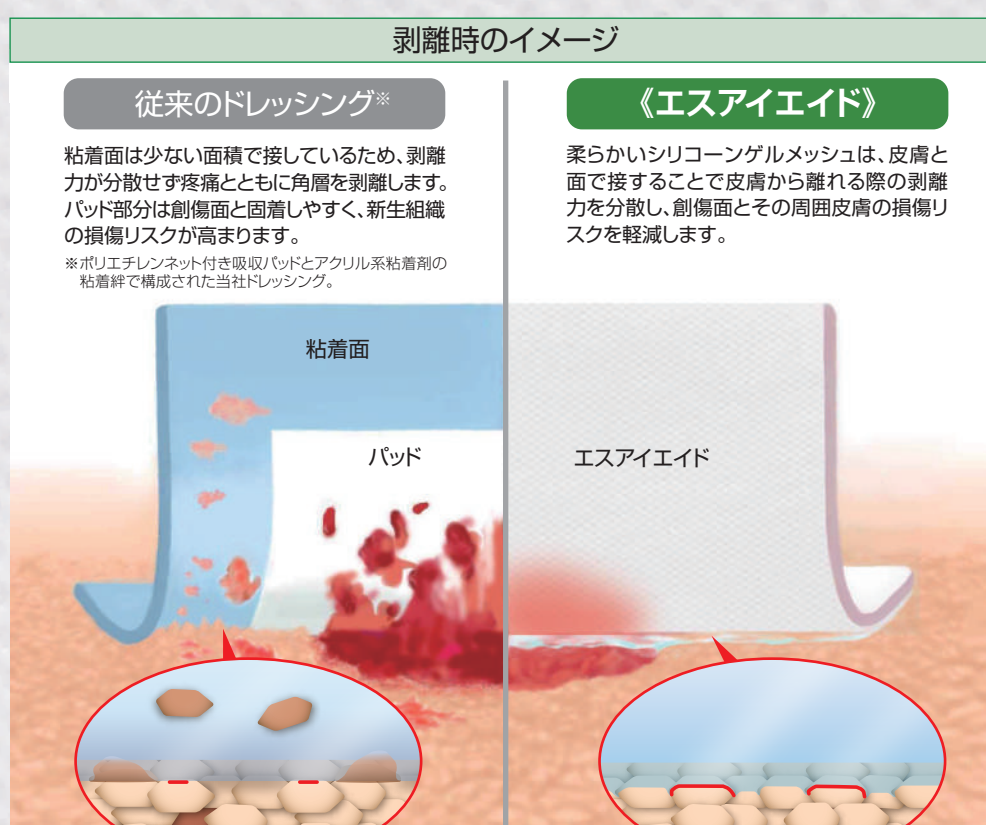
貼付中 ズレが少なく、新生組織 へのダメージを軽減

エスアイエイドのシリコーンゲルメッシュは創傷周囲の皮膚に密着することで、ドレッシングと創傷面のズレを少なくします。創傷面を安静に保ち、新生組織へのダメージを軽減します。

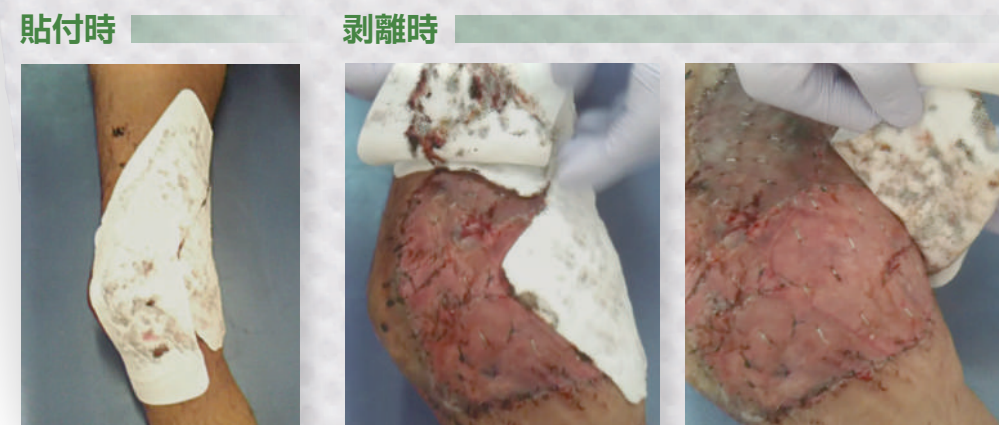


イメージ図

剥離時 シリコーン粘着技術で、創傷面と その周辺皮膚へのダメージを軽減

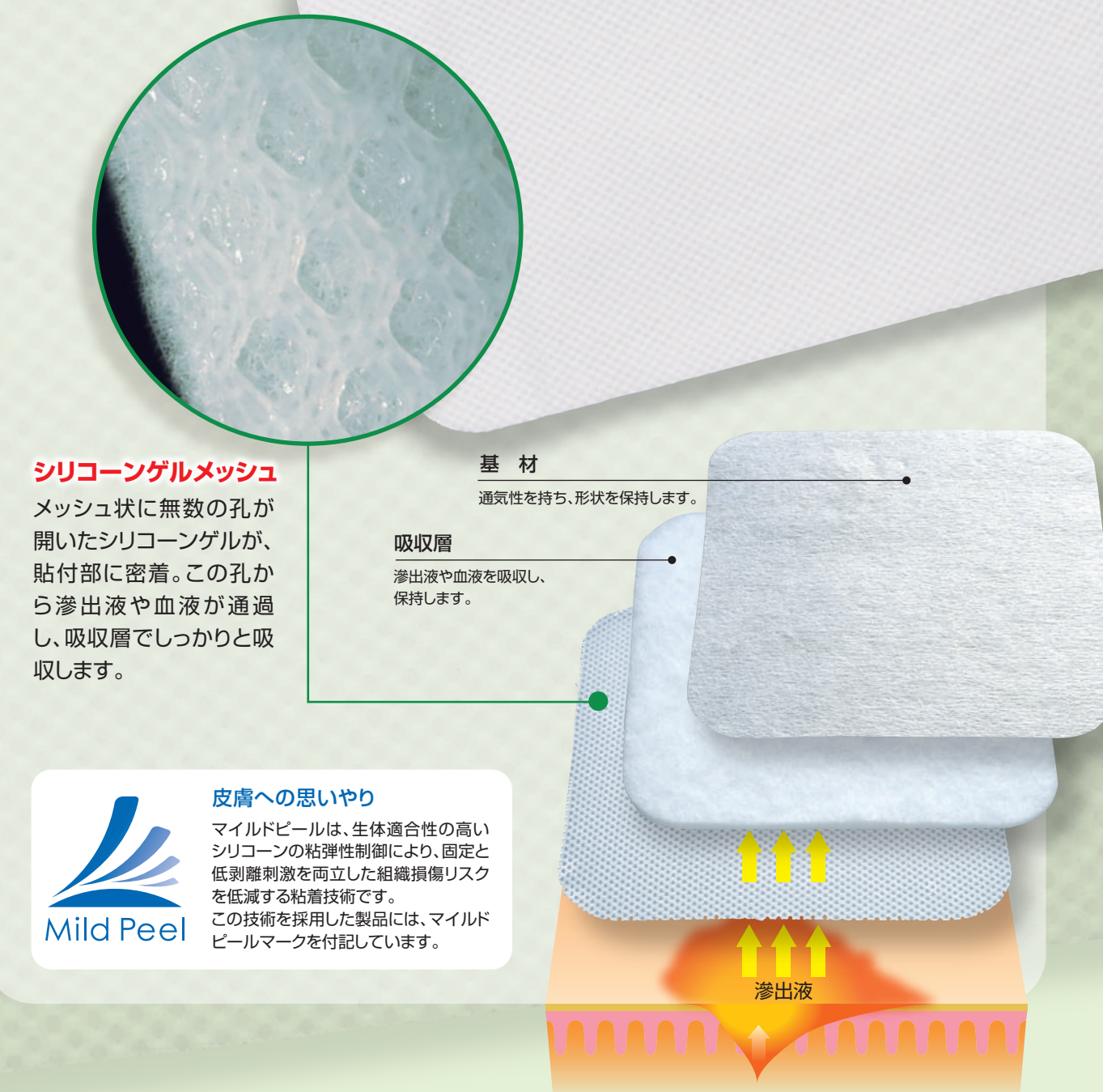


エスアイエイド使用例



《エスアイエイド》の構造

シリコーン粘着技術で創傷周囲皮膚に密着、滲出液を吸収。
可能にしたのは、独自の**シリコーンゲルメッシュ**と
吸収層の一体構造です。



皮膚への思いやり

マイルドピールは、生体適合性の高いシリコーンの粘弾性制御により、固定と低剥離刺激を両立した組織損傷リスクを低減する粘着技術です。
この技術を採用した製品には、マイルドピールマークを付記しています。